

高槻スーパーシニアサッカー交流大会 PR の部

場所： 高槻市総合スポーツセンター

日時： 2025年3月30日(日)9:50～

天候： 晴れたり曇ったり(風強く肌寒い)

第1試合

京都暁6-0大阪FC (得点者:牛場 4、下岡 1、矢吹 1)

メンバー:

牛場

浅井 下岡 久保田

中山養 矢吹

内藤 小竹(坂岡)生谷 中川

竹園

前半:風上に立った京都暁が圧倒的にボールを支配する。開始3分にはゴール前のこぼれ球を下岡が GK の上をふわりと浮かしてゴールすると、中山養、小竹らからのパスを受けた牛場がまるで赤子の手をひねるように5分、7分、8分と立て続けにゴールに叩き込んだ。13分には牛場が貰ったPKを矢吹が冷静に決めて追加点。17分には矢吹からのパスを受けた牛場がドリブルシュートでダメを押した。

後半:風下に回った京都はボールがなかなか牛場につながらない。大阪も京都ディフェンス陣の堅い防御ラインを崩せず、シュート0におわり無得点。

第2試合

京都暁2-1六甲クラブ (得点者:浅井 1、久保田 1)

メンバー:第1試合と同じ

前半:京都は風下ながら果敢に攻める。10分には牛場→矢吹からのパスを受けた浅井がシュート。ネットを揺らした。その後、一進一退を繰り返し 17 分、相手のシュートをGK竹園がキャッチ、蹴ったボールを相手に取られ再シュートで得点を献上した。

後半:風上の京都は六甲クラブゴールを脅かす。6分には牛場のシュートが相手ディフェンダーにあたり、こぼれたボールを久保田が素早く蹴りこんだ。これが決勝点。

くぼやんのつぶやき

なんとなんと下岡、矢吹、浅井、久保田がシュートを決めた。アンビリバボー。こんなことがあるとプラチナロイヤル PR の試合は止められませんね。

対六甲クラブとの試合で矢吹は元日本代表の細谷のマンマークを指示され、かなりしつこくつきまとい彼の力量発揮を封じて勝利に貢献した。

同じく対六甲クラブ戦で鶴亀ユニフォームの GK 竹園がミスキックして失点に結び付いたが、これはあのシーンではキックをすることが長年(70年以上?)のキャリアで体に染込んでいたためであろう。

最後になりましたが、応援に駆けつけてくれました津下さん、平岡さんにお礼申し上げます。

報告者:久保田建夫

